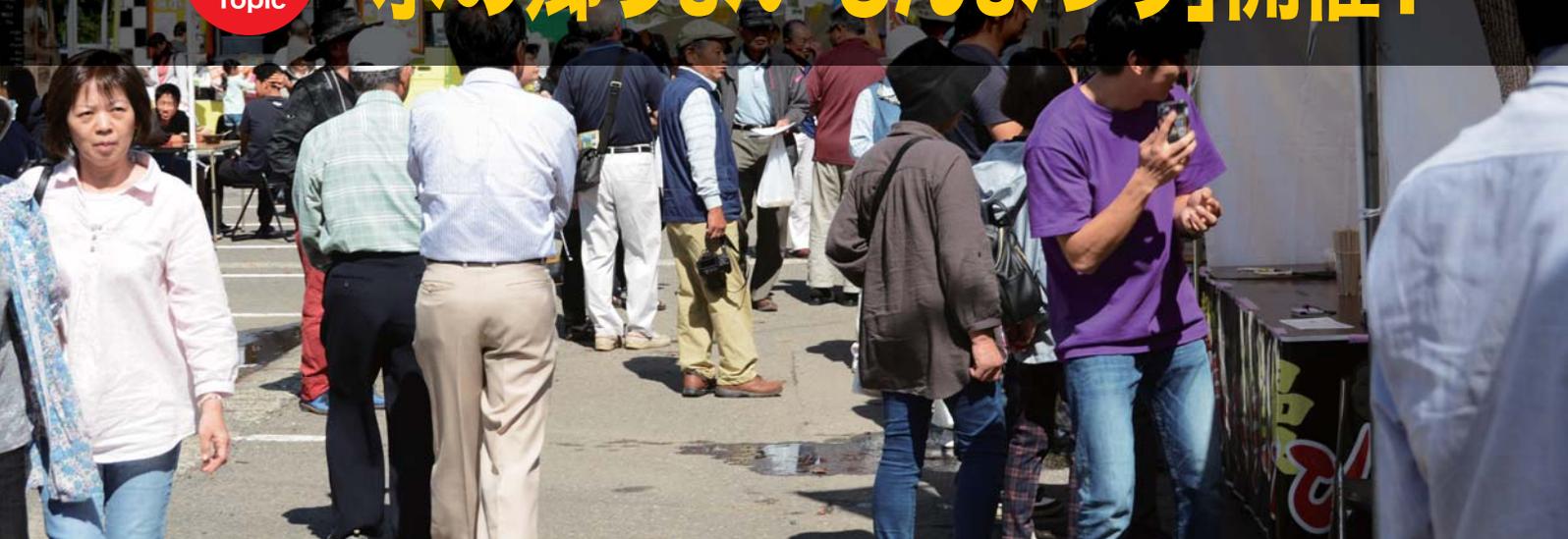


JR只見線で2つの企画列車が運行

自然首都
只見
Topic

「水の郷うまいもんまつり」開催!



▲町内のほか、金山町、三島町、喜多方市、会津若松市、新潟県三条市、魚沼市、新潟市からご当地グルメが集まった会場

「うまいもんまつり」

10月6〜7日の2日間、町内外の多彩な食が楽しめる「水の郷うまいもんまつり」がJR只見駅前で開催され、2日間で約3000人が来場しました。

会場では、只見町内のほか会津地方と新潟県の8市町村のご当地グルメなどが出店し、只見町の手打ちそばやマトンケバブ、金山町の赤かぼちやスープ、新潟県三条市の豚串焼きなどが販売されました。米焼酎ねっか、岩泉、泉太のどぶろくが味わえる地酒試飲ブースも設けられ、多くの来場者が舌鼓を打ちました。

イベントでは、新潟プロレスショーや鏡五郎歌謡ショー、ブナりんのテーマソングを歌う松下恵美さんのステージが催され、町内の方々による日本舞踊やコーラスなども披露されました。初日のラストには花火大会も行われ、来場者は食とイベントを堪能しました。

JR只見線を応援

2つの企画列車が運行

10月6日、JR只見線において、新潟県魚沼市観光協会が主催する「第2回只見線列車内プロレス」と福島県が主催する「第2回只見線企画列車」が運行され、両企画あわせて約100名が参加しました。これは、只見線の復興応援を目的に企画されたもので、「うまいもんまつり」の開催にあわせて運行されました。

只見線列車内プロレスは、何度倒れても立ち上がるプロレスラーと、復旧に向けて立ち上がる只見線を重ねて企画されているもので、越後須原駅と只見駅間を臨時列車が往復運行しました。参加者は、行きは車内でプロレス観戦し、うまいもんまつりでプロレスショーなどを楽しみ、帰りはよしもと芸人のお笑いショーを観覧しました。プロレスショーでは只見線募金活動が行われ、約3万8千円が集まりました。



▲来場者を熱狂させた新潟プロレスショーと声援をおくる子どもたち



▲見事な歌唱力で盛り上げた鏡五郎さん



▲大好きなブンナリンと一緒に触れ合う子どもたち



▲素晴らしい演奏と歌を披露した只見音研コンサート



▲ブンナリンと一緒に「ブンナリンのうた」を披露する松下恵美さん



▲子どもたちに大人気だった岩魚つかみ大会



▲音を録音・再生できるループマシンを使った渡部美依さんのライブ



▲オリジナル曲などを披露した高校生アーティスト大竹涼華さんのライブ



▲見事な演奏を披露した「長浜女子和楽坊」の皆さんによるスコップ三味線



▲大黒舞が披露された車内



▲プロレスショーが行われた車内

また、只見線企画列車では、郡山駅を発着点に運行され、バスによる不通区間などの見学と只見駅から越後須原駅間の只見線乗車体験が行われました。只見駅ではうまいもんまつり会場を訪れ、多くのグルメを堪能し、只見線乗車体験では、車内で只見町民による大黒舞などが披露され、多くの乗客を楽しませていました。